



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

2016年(平成28年)5月度 理事会 議事録

【日時】2016年5月21日(土) 9:30開始 - 12:00終了

【場所】JSPE 溜池事務所 および スカイプ

【出席者】名 (うちスカイプ 計名 ●印)

(理事) ●川村、●阪井、森山、山浦、西川、●柴山、●小口、●森口、横山、●寺田、渋谷
(オブザーバ) 出家 (新理事候補)

(監事) 植村

【欠席者】峯松、村瀬、鈴木、竹政(Skype 不通により欠)、三野(新理事候補)

【審議事項】

1. 議事進行者、書記、議事確認者を議長より指名 書記:山浦、承認者:川村、阪井、西川

2. 前回までの理事会からの宿題事項確認
特になし。

3. 会員数推移(会員) 資料 01

3月末時点 PE173名 準PE65名 FE84名 AF21名 ST2名 合計345名

5月度理事会後 PE174名 準PE64名 FE82名 AF24名 ST2名 合計346名

今後、議事録本文には、会員数の推移のみ記載し、入会及び資格変更のあった個人名と異動日等は添付資料で確認することとする。また新入会者の氏名等は直後に発行するマガジンに記載する。

4. 2015年度決算と監査結果の確認(会計、監事)

植村監事より、決算の監査は特に問題なく終了した旨報告あった。

5. 2016年度活動計画案、予算案(会長、会計)

1) エンジニア制度研究会活動立ち上げ (総会議案書 活動計画の中の一項)

川村会長より、PE 資格取得後に活躍できるような仕組みを今後協議したいとして、エンジニア制度研究会の設置提案があった。地方でも、地域のPEに集まってもらうことを考えており、柴山理事が立上げの方策について検討原案を検討することになった。なお、2016年度予算案では15万円が計上されている。

6. 会員DBの改善を目的としたITシステム整備の件(会長)

1) 会員DB改善投資検討の進め方 (総会議案書末尾ページの補足)

川村会長より会員データベース管理システムの新規導入について説明があった。現状の会員データベースの管理は手作業であり、過去9年間非常に手間を取られてきた。担当部門では苦勞してきており、これを合理的なシステムに変更にしたい。方策としては以下の3つがある。

- ✓ JSPE専用アプリケーションシステムの開発
- ✓ Filemaker等の市販ソフトを利用したシステム
- ✓ 事務局代行会社への管理委託

8月までに方針選定、12月までに作成、3月までに本格運用開始を目指したい。

外注会社を使用するにしても専門知識が必要であるので、森山理事よりITに詳しい会員に助勢願えるか問い合わせる。



7. 総会準備状況と当日の役割分担(総務、会長)

1) 総会前日(6月3日) JABEEとのシンポジウム開催(添付参照)

JABEEとのシンポを田町建築会館で、総会の来賓も招いて行う。JSPEから概ね10名の参加を考えているが、理事が数名(川村会長、横山理事、渋谷理事、柴山理事)参加するので、広報より会員に5名程度の参加を更に募る。なお、参加費は無料であるが、会場費をJABEEと折半することになる。

2) 総会当日の役割分担協議およびNSPE, SAME 接遇取り決め

- ・西川理事より総会分担の説明があった。詳しくは追って西川理事よりメールで確認、調整を行う。
- ・司会は、一部は横山理事、二部は教育部会、懇親会は阪井理事が行う。
- ・総会資料は川村会長が英訳(抄訳)、二部のセミナー資料は教育部会で英訳(抄訳)する。
- ・来賓のNSPE会長、SAMEのワナーさん、アラオさん用等に、長机を3つ準備する。配置は西川理事、森山理事がホテル側と調整する。
- ・大きなアメリカ国旗は準備しない。机上の小さなアメリカ国旗は傷みがひどく準備しなくてもよい。
- ・名札は、会員部会より情報(専門分野など)を入手し、森山理事、小口理事で準備する。

8. 事業報告書準備状況(企画)

5月6日に入稿。5月16日校正完了。全体で97ページとなり、239,000円の印刷費用。6月3日午前中に東京グランドホテルに100部送付。残り400部は溜池山王事務所に送付するが、日程は未定。事務所に送付する分については、2階に持ち上げる人手が必要なので、受け取り要領について西川理事と橋口さんと調整する。

9. NSPE ダラス総会参加者応募状況(涉外)

5月21日時点でA区分1名(川村PE)、B区分1名(西久保PEN)の応募があった。この2名にて内定とし、規定に準じ予算執行する。

10. 熊本地震への対応(会員)

小口理事より熊本地震対応として、被災者の会費免除、JSPEからの寄付などを提案したが、いずれも難しいことが分かった旨報告があった。そこでとりあえず、九州地区の会員(5名程度)に、被災の状況を小口理事より問い合わせることとした。その状況を踏まえて対応案を検討するとともに今後九州地区の交流会開催なども、選択肢として考えることとした。

【報告事項】(報告希望事項と提議者・部会名を記載のこと)

1. 理事追加募集応募状況報告(総務)

3名の会員から応募があった。そのうちPE0225 出家克則さん、PE0245 三野史朗さん2名について抱負表明と推薦状の提出を受け、新理事候補に内定。
なお、本日の理事会にオブザーバとして出家さんが出席され、簡単な自己紹介があった。(三野さんからは事前に自己紹介のビデオメッセージが寄せられた。)

2. シラバス英訳サービス試行結果について(会員)

小口理事より、英訳試行の結果、JSPEの翻訳証明を添付した英訳シラバスを、JSPEからNCEES CEに直接提出し、一方、申請者がシラバス和原文をNCEES CEに提出したところ、無事に認められたとの連絡が、申請者より5月17日にあった旨報告された。
この実績から、JSPEが会員のシラバス英訳を実施・証明することの有効性が確認されたものと思



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

われる。

今後の英訳サービスの展開について、担当理事は会員管理業務で多忙なこともありサービスを受けた会員の方に本格運用の手助けを求めたらどうかとの意見が出され、川村会長、小口理事で対応を調整する。

3. 郵貯銀行、三菱 UFJ 銀行口座

銀行口座運用について以下の報告があった。

- ・郵貯銀行口座(トークン型)は、渋谷理事が引き継ぎ、電子取引が可能となった。(渋谷理事)
- ・三菱 UFJ 銀行口座から自動引き落としで支払いをしようとしたところ、決済ができなかった。個人口座となっていることが問題のようであるが、更に調査し、法人口座への変更を検討する。自動引き落としができなかった郵便料金 22890 円については、立て替えて支払っておく(横山理事)

4. SAME Industry Day 参加報告

川村会長、山浦理事より 4 月 28 日に米軍横田基地内で SAME 日本支部が開催した Industry Day への参加報告があった。

- ・内容としては、米軍関連の工事業者への説明会であったが、国内の技術者組織とも交流し、PDH 取得などで、抱えている技術者への利便を考えているようである。
- ・米軍工事への応札状況が悪く、かつ応札費用も高くなってきており、米軍としても困っているようである。
- ・今後セミナーの開催などで協力する場面も考えられ、教育部会を SAME (Society of American Military Engineers) 対応窓口にした。

5. JABEE 審査員

川村会長より JABEE より JSPE に JABEE 審査員を出して欲しいとの要望を受けている旨報告があった。審査員となるための事前研修会や大学での実際の審査など有給休暇を取って対応する必要があるが、次世代のエンジニア養成課程を間近に見る機会ともなる。現状、事前研修会参加のためには JABEE ではなく関連学協会を通じて手続きする必要があることなども勤務エンジニアにとっての障壁となっているが、今後、必要により別途相談する。

6. JICA 登録

横山理事より、簡易団体から、国際協力団体への登録の格上げが承認されたとの報告があった。JICA HP より総会の案内を掲示しているが、昨日時点で 75 件のアクセスがあった。今後、研修・セミナーの案内での利用が考えられる。JICA HP へのアップの方法などを横山理事から教育部会に伝える。

【次回理事会予定】 7 月 16 日(土)9:30～

【議事承認印】

承認	川村武也 5 月 27 日確認
承認	阪井敦 5 月 27 日確認
承認	西川理 5 月 27 日確認
書記	山浦良久 5 月 27 日